

2024年8月29日

マーケティング人材の育成に貢献 「データドリブンワークショップ」実施 神戸大学・福岡大学・北陸大学と連携

アイリスオーヤマ株式会社（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：大山 晃弘）は、神戸大学（兵庫県神戸市、学長：藤澤 正人）経営学研究科 准教授 原 泰史ゼミ、福岡大学（福岡県福岡市、学長：永田 潔文）商学部 教授 太宰 潮ゼミ、北陸大学（石川県金沢市、学長：東風 安生）経済経営学部 経済学科 教授 田尻 慎太郎ゼミと連携し、マーケティング人材の育成を目的とする「データドリブンワークショップ」を開始しました。

アイリスグループでは、多くの事業を展開しており、特にロボティクス事業や BtoB 事業、EC サイト「アイリスプラザ」といった事業領域では、高度なデータ分析や戦略立案ができるマーケティング人材を積極採用しています。

今回連携する各大学では、経営学の視点からデータ分析や理論検証などを学習しマーケティング人材の育成を図る一方で、実社会のデータを活用して学習する機会が少ないという課題を抱えています。

データドリブンワークショップでは、3 大学が連携して開始する「データサイエンス人材育成プログラム」に、民間企業として初めて当社が参画します。当社は、実業における様々なデータを提供して分析・戦略立案の学習に協力することで、実業に則した高度なマーケティングスキルを習得できる機会を提供します。

参加する学生は、アイリスグループが保有するリアル店舗の POS データを活用して売上改善を提案するコース、EC サイトでの顧客行動データを分析することでサイト改善のアイデアを提案するコース、POS データと EC サイトの顧客レビュー・データを分析して利用者の目線での商品企画を提案するコースの中から 1 つを選択して研究を進めます。

同ワークショップは、選択コースについて 1 か月ごとに 2 度の中間報告を行った後、研究成果を発表する最終報告会を実施します。中間報告会と最終報告会では、当社のマーケティング責任者が学生の研究成果と提案するプランに対して実際の経営活動に採用する場合に必要なポイントを助言し、最終報告会ではさらに研究成果へのフィードバックも実施します。

当社は、今後も学生の学習機会を提供し、高い視座を持つマーケティング人材の育成に貢献します。

■「データドリブンワークショップ」概要*

日程：①2024年9月27日（金）第一回中間報告会（オンライン）
②2024年10月29日（火）第二回中間報告会（オンライン）
③2024年11月29日（金）最終報告会（東京都内会場）

参加：神戸大学・福岡大学・北陸大学 計約 40 名
アイリスグループ 6 名

※：実施日程及び参加者は、変更となる可能性があります。